

在宅医療市民公開講座

病気があっても住み慣れた場所で暮らし続けるために、医療や介護だけでなく、様々な地域の社会資源とのつながりや、誰もが暮らしやすくなるための取り組み、いのちについて学ぶことが大切です。毎年色々なテーマで公開講座を行っています。

	日付	テーマ	内容	参加者
第1回	2015年 9月4日	ひとりで家で死ねますか？ ～みんなで支える在宅医療～	講演：小笠原文雄先生 (日本在宅ホスピス協会会長 岐阜県)	85名
第2回	2016年 2月20日	ALSをしなやかに生きる	講演：中野玄三さん (佐賀県ALS協会会長・ALS当事者) 第16回糸島唐津県境医療ネットワーク	157名
第3回	2016年 10月9日	在宅医療を地域で考える	講演：松尾勝一先生 (まつおクリニック 早良区原)	74名
第4回	2017年 5月20日	生と死のワークショップ	講演：満岡聰先生 (満岡内科消化器科医院・在宅ネットさが代表世話人)	32名
第5回	2020年 3月7日	在宅チーム医療推進フォーラム	映画「ピアまちをつなぐもの」上映会 シンポジウム	コロナ禍で中止
第6回	2023年 11月30日	いのさか先生と人生会議をしてみよう	講演：二ノ坂保喜先生 (いのさかクリニック 早良区野芥)	20名

2018年からは、いとしま在宅ホスピスボランティアヴィオラの主催事業として「在宅ホスピス市民公開講座」を開催。詳しくは在宅ホスピスボランティアのページをご覧ください。

